

## 随意契約見直し計画

平成 20 年 1 月  
国立大学法人熊本大学

### 1. 随意契約の見直し計画

(1) 平成 18 年度において、締結した随意契約について点検・見直しを行い、以下のとおり、随意契約によることが真にやむを得ないものを除き、直ちに一般競争入札等に移行するものとし、遅くとも 20 年度から全て一般競争入札等に移行することとした。

#### 【全体】

		平成18年度実績		見直し後	
		件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
事務・事業を取り止めたもの (18年度限りのものを含む。)		/		(22%) 22	(22%) 432
一般競争入札等	競争入札			(4%) 4	(3%) 54
	企画競争	(4%) 4	(2%) 48	(0%) 0	(0%) 0
随意契約		(96%) 95	(98%) 1,951	(74%) 73	(76%) 1,513
合 計		(100%) 99	(100%) 1,999	(100%) 99	(100%) 1,999

(注1) 見直し後の随意契約は、真にやむを得ないもの

(注2) 金額は、それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある

#### 【同一所管法人等】

		平成18年度実績		見直し後	
		件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
事務・事業を取り止めたもの (18年度限りのものを含む。)		/		(0%) 0	(0%) 0

一般競争入札等	競争入札	/		(0%) 0	(0%) 0
	企画競争	(0%) 0	(0%) 0	(0%) 0	(0%) 0
随意契約		(100%) 4	(100%) 542	(100%) 4	(100%) 542
合 計		(100%) 4	(100%) 542	(100%) 4	(100%) 542

(注1) 見直し後の随意契約は、真にやむを得ないもの

(注2) 金額は、それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある

【同一所管法人等以外の者】

		平成18年度実績		見直し後	
		件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
事務・事業を取り止めたもの (18年度限りのものを含む。)		/		(23%) 22	(29%) 432
一般競争入札等	競争入札	/		(4%) 4	(4%) 54
	企画競争	(4%) 4	(3%) 48	(0%) 0	(0%) 0
随意契約		(96%) 91	(97%) 1,409	(73%) 69	(67%) 971
合 計		(100%) 95	(100%) 1,457	(100%) 95	(100%) 1,457

(注1) 見直し後の随意契約は、真にやむを得ないもの

(注2) 金額は、それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある

2. 随意契約見直し計画の達成へ向けた具体的取り組み及び移行時期  
平成20年3月までに、以下の措置を講じ、随意契約によることが真にやむ得ないもの以外、遅くとも平成20年度から一般競争入札等に移行。

(1) 総合評価方式の導入拡大

情報システム、公共工事の設計業務等に加え、研究開発、調査研究、広報業務等について、総合評価落札方式による一般競争入札の導入を図る。

総合評価方式による一般競争入札マニュアルの作成

一般競争への移行を支援するための業務マニュアルを作成し、仕様書の作成や予定価格の設定等の各種入札手順を具体的に示す。  
(平成20年6月を目途に作成予定)

プロジェクトチームの設置

上記措置を行うため、学内にプロジェクトチームを設置

(2) 複数年度契約の拡大

研究開発やシステム関連等の複数年度にわたる契約については、積極的に競争による複数年契約を拡大する。

(3) 入札手続きの効率化

一般競争入札の拡大に伴う業務量の増加を勘案し、電子入札の拡大や公告の方法等について検討を行う。

(注) 個別の契約の移行時期及び手順については、「随意契約の点検・見直しの状況」に記載